

報道関係各位



平成 28 年 3 月 31 日

ビール酒造組合

平成 28 年春「STOP！ 未成年者飲酒」プロジェクトについて

ビール酒造組合(会長代表理事:水谷 徹)及び会員であるビール 5 社(サントリービール(株)・アサヒビール(株)・キリンビール(株)・サッポロビール(株)・オリオンビール(株))は、未成年者の飲酒防止を目的として平成 17 年より「STOP！ 未成年者飲酒」プロジェクトを展開してきましたが、本年も昨年 12 月に引き続き、4 月に春のキャンペーンを実施いたします。

本プロジェクトでは未成年者飲酒防止を呼びかけるメッセージを作成し、首都圏、中京地区、京阪神地区、四国地区、札幌市、仙台市、広島市、福岡市、沖縄県で発信しております。媒体につきましては交通広告に加えて、スマートフォンバナー広告にも引き続き、出稿いたします。

また、日本フランチャイズチェーン協会、日本チェーンストア協会、日本ボランタリーチェーン協会、日本カラオケボックス協会連合会の協力を得て、各協会の加盟社における店頭、店舗内で未成年者飲酒防止の告知活動を展開してまいります。

毎回キャンペーン後に首都圏・関西圏で効果測定を実施していますが、昨年 12 月の調査でも「STOP！ 未成年者飲酒」キャンペーンの認知度は継続して 80%を超えており、確実に成果を挙げております。

■展開メッセージ

「なぜ、未成年者の飲酒はいけないのか」を、主に未成年者の身体への影響の観点と、未成年者を取り巻く社会の観点からメッセージを作成し、展開します。(メッセージは別紙参照)

■主な展開内容

1. 交通広告の実施

1) 全国 8 エリア(首都圏、中京地区、京阪神地区、四国地区、札幌市、仙台市、広島市、福岡市)の駅や電車内、また、沖縄県のバス車内において、未成年者飲酒防止のメッセージ告知を行っていきます。

2) スマートフォンバナーの利用

スマートフォンバナーで啓発広告を展開してまいります。

3) コンビニエンスストア業界・スーパーマーケット業界・カラオケボックス業界の協力参加

「STOP！ 未成年者飲酒」のシンボルマークをデザインした POP 類を利用し、告知活動に参加していただきます。



《メッセージ》

「きっぱり、断る。STOP！未成年者飲酒」

甘いアルコールだって、
ウチらの脳やカラダには
めっちゃめっちゃ
危険なんだから。

「きっぱり、断る。STOP！未成年者飲酒」

お酒で脳やカラダに
ダメージを受けたら、
プレーまで
悪くなっちゃいそうなんで。

「きっぱり、断る。STOP！未成年者飲酒」

新歓でお酒を飲んで
脳萎縮だなんて、
何のために
大学に入ったのか
わかりませんから。

「きっぱり、断る。STOP！未成年者飲酒」

お酒断って
親友関係にヒビ入るとか・・・
そんな友情は
お断りだから。

この件に関するお問合せ先:

ビール酒造組合 広報担当

東京都中央区銀座 1-16-7 TEL 03(3561)8386 FAX03(3561)8380

ホームページ <http://www.brewers.or.jp>